

会報誌 ちーたー

2013年12月号 (Vol.2)

2013年11月30日発行

— 今月号の内容 —

■ 経過報告

- ・ 11月交流会の様子
- ・ 若年性認知症専門デイサービス見学その2
- ・ 掲示板を設置しました!
- ・ 東京都主催意見交換会への参加

■ 12月交流会のご案内

- ・ おはなしコンサート他

■ 今後の予定

■ その他



みんなで
フルーツカッティング!



特定非営利活動法人

若年認知症交流会小さな旅人たちの会

ちいたび会

<< 経過報告 >>

■11月交流会 (11月9日、於「マイルドハート高円寺」、23名参加)

今回のお楽しみイベントは、フルーツアーティスト®平野泰三氏を講師に迎えての「フルーツカッティング体験」。会場はいつもお世話になっているマイルドハート高円寺の2階。施設の障害者の皆さんも一緒に参加してくれました。講師の平野さんの得意技はフルーツのサークルカット。フルーツの香りに包まれながら、その鮮やかな技とトークにみんな感嘆しきりでした。



プチ・バースデーパーティーも兼ねようと、前相談もなく持ち込んだバームクーヘンにフルーツを飾ってほしいという図々しい理事長の申し出に、快く応じていただきました。その結果、素晴らしいバースデーケーキが出来上がり、11月お誕生日の事務局長と初参加のOさんを豪華にお祝いしました。

その後、家族は別部屋に移動。初参加の方を含め6名の家



族、高橋先生、理事長、学生の計9名で、フルーツを食べながら日頃の悩みなどについて話し合いました。

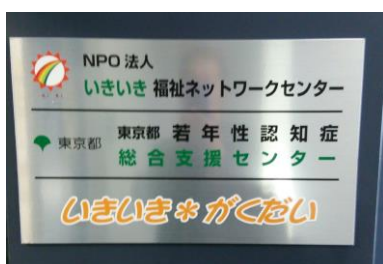
本人・サポーター組は、自らナイフを手にカッティングに挑戦。みなさん意外に危なげない包丁さばき。東洋大学の石井くんは「リンゴのうさぎ」の名手になったとか。

フルーツアーティスト®平野泰三氏。

※ 参照 HP：フルーツアカデミー
(<http://fruitacademy.jp/>)



■若年性認知症専門デイサービス見学その2（10月29日、4名参加）



目黒区にある「いきいき*がくだい」は、40歳からの若年性認知症および高次脳機能障害専門のデイサービスであり、1日10名の個別ケアをしているそうです。訪れた火曜日は女性の多い日だということでした。高次脳機能障害の女性も2名いらっしゃいました。

実はちいたび会のNさんもこちらのサービス利用者だそうで、ちょうど、訪れた日が利用日で、笑顔で元気に挨拶して迎えてくれました。手芸、染め物、木工など、本人の状態、力に応じた作業をしているそうです。室内には多くの作品が展示してありました。さらに社会貢献活動として清掃ボランティア活動もしているそうで、その活動による目黒区長からの感謝状が飾ってありました。とても和やかな雰囲気の中、みなさんが笑顔で話をしてくれる姿が印象的でした。個別の状態によって対応してくれる手厚さを感じました。

数少ない若年性認知症専門のデイサービス。都内各地、神奈川県から時間をかけて通っている利用者もいらっしゃるということでした。

体験記：東洋大学 小早川智恵

いきいき*がくだい感想

スポーツをする姿、季節の催し物を企画している様子、ボランティアで地域の清掃をしているところ。施設内には活動の様子を映した写真がたくさん飾られていました。利用者さんが趣味で描かれたという写実的な絵も壁を彩っています。会話が自然と弾む、和やかな憩いの場の様な雰囲気がそこにはありました。

好きな事をする。働き、人の役に立つ。これらは人間にとってかけがえのない行為です。それが「当たり前」に出来るように環境を整えることは、時に治療や身体介護以上に意味を持つかもしれません。「いきいき*がくだい」の活動を見学して改めて考えるきっかけとなりました。

同施設では東京都内全域の若年性認知症に関する相談を一挙に担っているそうです。法や制度がまだまだ追いついていない事実、そして受け皿となっている施設・団体の少なさとその忙しさが身に染みるようでした。今後、更に「いきいき*がくだい」やちいたび会の様な若年性に特化した活動が増えること。そして、人間にとって「当たり前」の行為を当たり前出来る環境が広く整備されることを願い、自分自身も小さな事からでも何か行動を起こせたら、と思っています。



■ 掲示板を設置しました！（ちいたび会事務所前）

事務所前に掲示板を設置しました。それほど大きくないのですが、認知症に関する関連情報を掲示して地域の人たちへの理解浸透の一助にしたいと考えています。他家族会やその他の団体から協力を得て、活動案内や講習会等の案内などを掲示していきます。



■ 東京都主催「若年性認知症の人と家族の支援に関する意見交換会」への参加（11月1日）

標記の会議メンバーとして、理事長と会員の川村さんの2名で出席しました。

会議には、本会を含め若年性認知症に関わる家族介護者の会が5団体、サポート組織2団体、若年性認知症専門デイサービス5団体、学識経験者、医療機関、板橋区の地域包括職員、都事務局職員、総勢28人が参加。

若年性認知症の人と家族への支援に関するネットワークづくりをテーマに現状と課題について意見交換をしました。ちいたび会からは、会の趣旨と活動の紹介、介護保険と障害福祉制度の双方を見据えたコーディネートの必要性、多くの家族会を時々うまく利用しながら生活できるよう層の厚みを増すこと、またその活動に関する情報を家族が楽に入手できる環境づくりの必要性、などについて意見を述べました。

<< 12月交流会のご案内 >>

日時：2013年12月14日（土）午後2時～5時
会場：マイルドハート高円寺・地域交流スペース
内容：○本人・家族、専門職を交えた情報交換

○お楽しみイベント：

『おはなしコンチェルト～絵本の読み聞かせと音楽のコラボレーション』 & クリスマスパティー

- ・参加費：500円（お茶・お菓子代などにあてます）
- ・交流会終了後に懇親会も予定しています。



★読み聞かせと演奏「おはなしコンチェルト たんぽぽの会」のご紹介

「絵本を楽しんでいる時、同時にその絵本にぴったりの音楽が流れたら、すてきじゃない？」という思いのもと、洗足学園音楽大学の学生有志が集まり、平成23年の夏より活動を開始する。

絵本の朗読をソリストに見立て、それを学生の自作音楽で色づけするさまが、協奏曲（コンチェルト）のようだ、とのことから絵本と音楽のコラボレーション作品を「おはなしコンチェルト」と命名。以来、作品制作を行う傍ら、関東圏の小中学校を主な対象に、おはなしコンチェルトの実演訪問を行っている。

<< 今後の予定 >>

■若年性認知症専門デイサービス見学その3（11月30日、デイ・ホーム太子堂）
社会福祉法人 世田谷区社会福祉事業団による若年性認知症のデイサービス（週一回土曜日に実施）を見学します。第3弾

■理解促進のための活動

- 中野区職員向け研修 講師(1月29日、理事長)
- なぎさ和楽苑セミナー シンポジスト(2月2日、理事長)
- 行政書士成年後見研修 講師(2月21日、理事長)

■2014年1月交流会（年明けの1月11日（土）14時～）

お楽しみイベント（新年にちなんだ内容を企画中）
於「マイルドハート高円寺」



<< その他 >>

- 『おこのみっくす Vol. 30』の編集長伝言板で本交流会を紹介していただきました！
- 『みんなの大和ニュース』(中野区)に若年性認知症に関する記事が掲載されました。

事務局の窓 「ちいた一時速 100km!!」 Vol.4

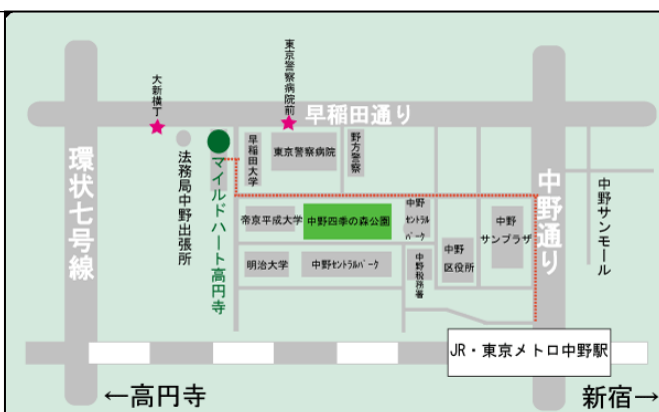
あれほどに暑かった夏はどこかへ去り、鍋と熱燗の季節になってしまいました。いろいろな人と出会えて、そしていろいろなところに出かけ、声をかけられ、とてもうれしく思います。また暑い夏がくるまでに、どんな出会いがあり、ちいたび会はどんなふうになっているのでしょうか。がんばります！

○交流会の会場は

「マイルドハート高円寺」 地域交流スペース

(杉並区高円寺北1-28-1)
中野駅から徒歩10分。
中野駅周辺再開発地域の一角にある
介護・障害者施設。

☆運営法人である社会福祉法人鶴足津福祉会
のご理解ご協力により実施しています。



お気づきの点などございましたら、お気軽に以下の発行事務局までご連絡ください。

編集・発行  特定非営利活動法人
若年認知症交流会小さな旅人たちの会 **ちいたび会**

〒165-0034 東京都中野区大和町3-9-22 ちいたび会事務局
ホームページ：<http://chiitabi.jp/> メール：honbu@chiitabi.jp
TEL/FAX：03-3338-6932 担当：高橋 昭彦

本交流会は、『中央ろうきん助成プログラム』による助成を受けて実施しています。